



砂が動く! 生きている砂丘の景観

鳥取砂丘西コース



山陰海岸ジオパーク散策モデルコース
(山陰海岸国立公園)

初版:2012.1.30 最終更新日:2015.3.31

美しい自然を守るため、砂や動植物は観察するだけにしましょう。
危険な場所や立ち入り禁止の場所には入らないようにしてください。
持って帰るのは楽しい思い出と写真、そして地元のおみやげ!!

鳥取砂丘は、決して広さが日本一ではありません。砂が動き、砂丘地に特有の地形や動植物が見られることや、高低差の大きな砂丘列が認められること、砂丘の成り立ちが読み取れることなどが、他の地域の砂丘にはない特徴です。

「馬の背」と呼ばれる第2砂丘列の上に登ると、一面に日本海の雄大な光景が広がります。海岸線が足下に見え、標高47mの高さを体感することができます。砂丘列の斜面には、風紋や砂柱などの地形が見られることがあり、自然の造形美を楽しむことができます。



基本コース

スタート *時間は徒歩

- ①鳥取砂丘ジオパークセンター 20分 ↓ 約500m
- ②馬の背(第2砂丘列)とオアシス 10分 ↓ 約400m
- ③火山灰露出地 8分 ↓ 約300m
- ④追後スリパチ 10分 ↓ 約500m
- ⑤合せケ谷スリパチ 10分 ↓ 約600m
- ⑥一里松・有島武郎歌碑 30分 ↓ 約1.8km
- ⑦弁天堂(多鯨ヶ池) 5分 ↓ 約200m
- ⑧鳥取砂丘砂の美術館 5分 ↓ 約300m
- ⑨火山灰層露頭 5分 ↓ 約300m

①鳥取砂丘ジオパークセンター
総移動時間 約1時間45分
全行程 約5km

砂丘地内周回コース

スタート *時間は徒歩

- ①鳥取砂丘ジオパークセンター 20分 ↓ 約500m
- ②馬の背(第2砂丘列)とオアシス 10分 ↓ 約400m
- ③火山灰露出地 8分 ↓ 約300m
- ④追後スリパチ 10分 ↓ 約500m
- ⑤火山灰層露頭 5分 ↓ 約300m

①鳥取砂丘ジオパークセンター
総移動時間 約55分
全行程 約2km

- | | | | |
|--|------|--|---------|
| | トイレ | | 撮影スポット |
| | 駐車場 | | レンタサイクル |
| | 食事 | | 交通安全確認 |
| | 説明看板 | | 田 |
| | 道順 | | 畑・牧草地 |

凡例

- 基本コース
- 砂丘地内周回コース

クイズその1

第2砂丘列(馬の背)や追後スリパチなどに見られる急斜面の角度は、およそ何度でしょうか?
(答えは裏面へ)

クイズその2

鳥取砂丘が新砂丘と古砂丘に区分されるのはなぜでしょうか?
(答えは裏面へ)

クイズその3

多鯨ヶ池の最大水深はおよそいくらでしょうか?
(答えは裏面へ)

鳥取大学乾燥地研究センター アリドドーム

アリドームでは期間限定で一般公開を行っています。鳥取大学のホームページで確認してください。

与謝野晶子・有島武郎歌碑



鳥取砂丘地内を歩くには、砂丘の地番を記した杭を目印にすると便利です。詳しくは「鳥取砂丘探検マップ」をご覧ください。

鳥取砂丘や日本海、多鯨ヶ池を展望しながら食事ができます